象に実:

施の

ま日

皆育は、

校長正

もの を抜けだし 西会津の未来を切り

を干してえてア_すこりに埋こがねい、 対二月いる進教。と人お解をにる未 と西「若の国つラ デカし難創会うを出展か本日名ら会ス者下まくル例ィをみし生津考切すりらは間の外え津マがのつり野えア合ない総町えりこ越版」のお部 た母マかのつり野えア合ない総町えりこで町イ夢スりし菜ばをわが内合の方拓といのルやノのてツ、出せら容戦までくこる良ハ将ー夜いア運してもで略ちすこととウ来ウにが一動合素、しの・。とととやスにエ結ん「・い時々たった」

十ま機路育まを材いを通しア来そ・津家シアり

で、日でと歌一、指育郷めて表デ切か題の育プトけ成 三(今も美環キし成土、、すィりらに資)教レら十年、回考をとゃてすを将郷るア拓新気源は育プれ九生とはえ考しりようも担来土こをかしづの、レて年を十七てえてアするとなった。

ーす会職(のた目をて深し発イがこ課町教ッン続平日。と業ー、指育郷めて表デ切か題の育プトけ成 (トラも)環キし成土、、すィりらに資ご教レら十

のは果津話考で 会い人問 る力ばをィ 津とひい西愛と何実アどで少と町をえ生ア

語かつ感の つつたが顔全様長 愛思とに会だなも現がんしししの聞て活ンをいり迷津とるなすあなよでて未きいすト 伝まにわずだのりるったうも、来まるもと てたけ溢にてには町日いとどれはが参じ長目 まい勉て疲終観め まい勉で疲終観め すう強い労わい多町午 。感には感りなく議 授すなずがいがま強た素かプ西をし生 こ前 。 感にま感りたる 議後の 想なしと、だの会の °つ好好ま西せいと晴 。ラ会真た徒とに 。もをは、 てごてききす会ん思しらく家いとで。津。いてし ス津剣 想なしとしたの芸の がったとしき明長、 全た。も人ま関長、 てし大にひし係、表 に町にさいマ だ庭ってえる? 町そがもい にのな、ア 変へ考てるイ西 わのえ、とナス津 つ思た西いス津 てし大にひし係、表 を楽変充とた者町会 物しだ実り °の教に 対原けそイ °西し-す動れれデ たい結会うに町 **→**Ø

れんた寧して しで。ないの

伝

大

活

いい生指

。た徒導

説

明

弁合(選 当大)挙

会

°質

問

0

`力会業丨るよ

を説き渡名校い明、しの評七 たにそ、評議月 \circ \bigcirc 応るビ通 が。ジり 想経しへまに 恋性で委して で営て委し第 でのい嘱たで 意現た状。回 が ョで 適



を宿動ま級い言い験大 ス題がし生も葉う・会入 タをあたらのに間実 `学 - しり °しで `だ地中式 トつま夏くし生つ調体・ でかす休、た徒た査連始 きりがみ三。一と・大業 終、も年一人い・会式 わ学部生年ひう・、、 ら習活は生と印い期修 せも動りはり象ろ末学 `計・一西のでいテ旅 待全画 J ダ中頑っろス行 員的R | 生張」あト・ 5がにCとらり根り `研 ∘気進・ししは ゚゙゙゙゙゙ まア修 持め生てく本知しン旅 ちて徒大、当・たト行 ちて徒大 `当・たト行 よ夏会き二に和がレ ` く休等く年素 ' ・校 み々成生晴をあ職内 学内諸長はら合っ場陸

期に活し上しいと体上



0月14日(日)県PTA喜 08 3金年 年実 力テス

が もで に $\bigcirc 4 \bigcirc \overline{2} \bigcirc \overline{1} 8$ 全(月小(耶 会木**)**中金麻 ※耶(生(高 1麻)徒(等 (ボラ 水 第2 · 3 (学(耶(月 光年)習()麻火) 火 等学 ランティア • 学期 津 P T 英 桐実 音 • J 2楽 R 3祭 駅 語 祭力 校 A 除草 記弁論大· 2分 業式 打合され

侟

切

ンす。

89月の主 行

C木合

せト

等